

わたしの夢 | <第34回> | 川崎小

優しくて 子供たちに大人気の 小児科医になりたい



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

葛西光さん

かさい・ひかる
川崎小6年

私は児童会長です。全校生徒のお手本になるように、明るく元気なあいさつを心掛けています。好きな授業は、体育と算数。好きなスポーツは、2年生から続けている水泳です。一番得意なのは平泳ぎ。夏は体育でプールの授業があるので、うれしいです。休日は、弟が入っている野球の試合を家族みんなで観戦します。私は太鼓をたたいて、一生懸命応援します。夏休みは親戚の家に遊びに行ったり、花火大会に行ったり予定が盛りだくさん。充実した夏休みにしたいです。将来の夢は、小児科医になること。優しくて、子供たちに大人気の先生になりたいです。

編集後記

▼大東小の落成式。喜びの言葉を発表した遠藤君、式に参加した児童の皆さん。発表や話を聞く姿勢など、とても立派でした。特に遠藤君の発表は、喜びの気持ちがよく分かり、感動しました。私も見習わねば。(伊東吉光)

▼一関サッカー・ラグビー場がオープンしました。市内初の人工芝グラウンドは、天候に左右されず夜間利用も可能。未来のワールドカップ選手の誕生など夢が膨らみます。(渡辺恭弘)

▼防災意識を日常に取り入れる試み。手回し充電できるライトを購入。スマホも充電できて便利。でした。なぜ過去形かって？手回しのハンドルが早々に壊れたから。防災グッズは値段より剛性が大事ですね。(高橋英義)

▼気付けば、あつという間に8月。夏祭りシーズンが到来します。夏をいっぱい楽しみたい反面、いまだに半分以上残る「T O D O

「L I S T」が気がかりです。取材の傍ら、リストの消化も頑張ります！

(小野寺裕香)

